

# 集計

## 児童発達支援センター みちのポケット従業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

回収率:100%

●ご自身の支援を振り返りながらご記入下さい。

### 環境・体制整備

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点/課題や解決すべき点
1	子どもの特性に応じて部屋の構造化を図ったり、コミュニケーションの際に情報伝達等の工夫を講じたり、それぞれの子どもに合わせて必要な配慮を行っていますか。	100%			

### 適切な支援の提供

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点/課題や解決すべき点
1	子どもへのアセスメントを行い、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていますか。	100%			
2	子どもの現在の状態や適応状況を理解するために、知能検査等の標準化されたアセスメントツールを使用していますか。	90%	10%		保護者さまの了承を得た上で医療機関と情報連携するなどして、お子さまの理解に努めています。また、普段の様子聞き取りも丁寧に行いながらアセスメントを実施しており、今後もアセスメントの充実に努めます。
3	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)は、児童発達支援管理責任者だけでなく、その子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で子どもの最善の利益を考慮して検討されていますか。	100%			
4	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を職員間で共有し、それに基づいた支援が行われていますか。	100%			
5	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が示されていますか。	100%			
6	活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか。	90%	10%		活動プログラムが固定化しないように、支援者同士で意見を出し合いながら工夫を重ねていきたいと思えます。
7	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成していますか。	100%			
8	支援開始前には必要に応じて職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか。	90%	10%		集団療育では、毎回打ち合わせの時間を取り、内容や役割分担について確認しています。個別療育を担当している場合は毎回事前に打ち合わせするというよりは、適宜スタッフ間で支援の内容や方向性を確認しています。
9	支援終了後には、職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか。	80%	20%		いつも決まった時間を設定して実施するということではできていませんが、支援後はできるだけ早い段階で話し合いを行うようにしています。
10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか。	100%			
11	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)の見直しの必要性を判断していますか。	100%			

関係機関や保護者との連携

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点／課題や解決すべき点
1	子どもへの活動や支援は地域や地域の子どもの交流につながっていく見通しを持って行っていますか。	90%	10%		保護者さまだけでなく、お子さま自身のニーズを丁寧に汲み取りながら、必要に応じて地域の資源の活用や活動の機会についてお話しています。
2	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか。	90%	10%		毎回、保護者さまとお話をする時間を設けて共通理解を持つようしています。お子さまによっては、保護者さまのお話は別に時間を取って情報共有をしています。
3	服薬やてんかん発作、アレルギー等の有無について、保護者や主治医と情報を共有・確認していますか。	90%	10%		最初のアセスメントの段階でお話を伺い、その後変化があればその都度共有し、アセスメントシートに反映させるようにしています。

保護者への説明等

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点／課題や解決すべき点
1	契約の際には、契約書や重要事項説明書に基づいて運営規定、支援プログラム、利用者負担などについて丁寧な説明を行っていますか。	80%	20%		丁寧な説明を心がけています。じっくりお話しし、十分にご理解いただけるよう余裕を持って時間を取るようにしていきたいと思っています。
2	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を示しながら支援内容の説明を行い、保護者に同意を得ていますか。	90%	10%		対面で計画を示しながらご説明しています。
3	家族からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っていますか。	90%	10%		ご要望に応じて、適宜ご相談を伺いながら進めています。
4	個人情報の取り扱いには十分留意していますか。	100%			
5	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の為に、必要な配慮を行っていますか。	100%			

●事業所全体として考えながらご記入下さい。

環境・体制整備

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点／課題や解決すべき点
1	放課後等デイサービスを実施するにあたり、活動に必要な部屋やスペースが確保されていますか。	80%	20%		お部屋の大きさがそれぞれ異なっており、利用の時間帯も限定されているため、お部屋によっては活動の幅が限定されてしまうことがあります。今あるお部屋の中でできる限りの工夫を凝らしながら支援しています。
2	活動スペースは、清潔で心地よく過ごせる環境になっていますか	100%			

適切な支援の提供

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点／課題や解決すべき点
1	適切に支援プログラムが作成・公表されていますか。	100%			
2	活動プログラムの立案をチームで行っていますか。	100%			

保護者への説明

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点／課題や解決すべき点
1	保護者会等、保護者同士の交流会やつながりが生まれる場になっていますか。また、そのような場を提供していますか。	70%	30%		集団療育利用者は、保護者さまの交流会が定期的開催されていますが、個別療育利用者の保護者に対する保護者会はしばらく実施できていません。今後、定期的な保護者会の実施も検討したいと考えています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点/課題や解決すべき点
2	子どもや保護者からの苦情について対応する体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談があった場合には迅速かつ適切に対応していますか。	100%			
3	定期的に会報を発行したり、ホームページを更新するなどして、事業所の情報を子どもや保護者に対して発信していますか。	100%			
4	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を図っていますか。	60%	20%	20%	今年度は、事業所の利用者だけでなく誰でも参加できるイベントとして、ハロウィンパーティを行ったりしており、このような行事を定期的に行けるよう検討しています。

#### 関係機関や保護者との連携

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点/課題や解決すべき点
1	相談支援専門員が開くサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した職員が必要に応じて参加していますか。	100%			
2	必要に応じて、医療機関(主治医)や母子保健、子ども・子育て支援等関係機関と連携していますか。	100%			
3	必要に応じて、学校との情報共有に努めていますか。	80%	20%		保護者さまを通じて連携できるようなところがけています。
4	就学前に利用していた保育所や幼稚、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めていますか。	60%	40%		保護者さまからのご要望に応じて実施しています。
5	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を共有するなどしていますか。	60%	40%		保護者さまからのご要望があった場合、資料等を作成したり会議に参加するなどして、連携に努めています。
6	地域の自立支援協議会・児童専門部会や子ども・子育て会議などに職員が参加していますか。	90%	10%		自立支援協議会に委員として参画しています。
7	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っていますか。	70%	30%		それぞれのスタッフの専門性を活かしながら家族支援を行っているだけでなく、母体施設と連携してペアレントトレーニングを実施しています。また、今後はCAREプログラムの導入を考えています。

#### 業務改善

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点/課題や解決すべき点
1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標の設定と実践、振り返り)に、広く職員が参画していますか。	80%	20%		事業所のスタッフ全体のミーティングを定期的に行い、業務改善に努めています。
2	保護者等向け事業所評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげていますか。	100%			
3	事業所向け自己評価及び保護者向け事業所評価の結果を踏まえ、支援の質の評価及び改善の必要を検討し、事業所の会報やホームページ等で公開していますか。	100%			
4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか。	60%	20%	10%	無回答10%:体制はありますが、実施できていないため検討していく必要があります。
5	職員の資質の向上を図るために、研修の機会等が確保されていますか。	90%	10%		CDS-Japanの研修やその他の県内外の研修に参加し、研鑽に努めています。

非常時等の対応

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点／課題や解決すべき点
1	業務継続計画(BCP)及び子どもの安全確保についてや緊急時対応、感染対応、防犯等の各マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施していますか。	70%	30%		BCPは作成してありますが、保護者への周知については、今後の課題です。また、防犯に関してはそれに特化した訓練は行えていないので、どのような形で実施できるか今後検討していきます。
2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか。	90%	10%		災害時の避難訓練やシミュレーションは行っていますが、救出に関する訓練は行えていないため、実施を検討していきたいと思います。
3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしていますか。	100%			